

第60回
東海地区国立高等専門学校
体育大会プログラム

ラグビーフットボール競技

日時：令和4年11月13日（日） 競技開始 13:00

会場：裾野市運動公園 陸上競技場

主管校 豊田工業高等専門学校
担当校 沼津工業高等専門学校



会 長 挨拶

第 60 回東海地区国立高等専門学校体育大会

会 長 山 田 陽 滋
(豊田工業高等専門学校長)

第 60 回東海地区国立高等専門学校体育大会の主管校として、御挨拶申し上げます。

国立高等専門学校の東海地区体育大会は、昭和 38 年に豊田高専を会場に第 1 回大会が開催されて以来、今年で第 60 回を迎えます。限られた時間の中で第 1 回大会の記録を探し当てることはできませんでしたが、その後昭和 41 年にやはり豊田高専で開催された第 1 回全国大会の記録が残っていました。ガリ版印刷とおぼしき配布物には、競技種目ごとに入賞者の名前と記録が手書きで残されていました。当時を回顧するとき、今大会のすべての競技に参加する学生諸君には、ぜひ歴代の先輩たちがこれまで繰り広げて来た数々の名勝負に想いを馳せ、この歴史の重みとともに自分たちがあることを名誉に感じながら、正々堂々、最後まで力を出し切って戦っていただきたいと強く願っています。

また、諸君は高専生という立場で文武両道を志し、日々の勉学に勤しむ傍ら、限られた時間をいかに有効に使ってうまくなるかを常に考えながら練習していますね。これはきっと、他校の選手の皆さんも同じでしょう。加えて、東海地区近隣の 5 高専の皆さんが集うわけですから、また近々対戦したり会えたりすることがありそうだと、この大会ならではのより大きな親近感も覚えていることでしょう。ですから本大会においても、優勝を目指す、全国大会の前哨戦だ、などと目標を高く掲げて挑むことがもちろん大事ですが、チーム間、メンバー同士の交流を積極的に進め、友好力、共感力を高めるとともに、切磋琢磨のより深い意味を体得していただけたらよいと思います。

先に述べました第 1 回全国高等専門学校体育大会では、陸上競技、バスケットボール、バレーボール、軟式庭球、卓球、柔道、剣道の 7 競技 19 種目で勝負が競われました。現在は、これらにさらにサッカー、バドミントン、硬式野球などが加わり 15 競技 105 種目にまで及んでいます。第 60 回地区大会の主管を仰せつかった立場の者として、これまでの本大会の興隆を一層押し進め、また、コロナ禍にあって 2020 年度第 58 回大会（主管校：岐阜高専）の開催を断念されました当時の関係各位の、命を最優先に考える決意をなお尊び、今大会も入念にコロナ対策を実施して参る所存です。

いよいよ、6 月 25 日土曜日から 7 月 17 日日曜日までと 11 月 13 日の日曜日、週末を使って大会が連々と繰り広げられます。最後になりますが、大会の運営にあたり、それぞれの競技種目をご担当いただきます 5 高専の教職員の皆様はもとより、審判の派遣等いただきます関係各協会、そして関連ご尽力をいただいております諸団体をはじめとする皆様にご心より御礼を申し上げます。

さあ、皆さんで大会を盛り上げましょう。そして、大いに楽しみましょう。

大会役員

会長	豊田工業高等専門学校長	山田 陽滋
副会長	沼津工業高等専門学校校長	岡田 哲男
	鈴鹿工業高等専門学校校長	竹茂 求
	岐阜工業高等専門学校校長	伊津野 真一
	鳥羽商船高等専門学校校長	和泉 充
	豊田工業高等専門学校学生主事	高津 浩彰
	豊田工業高等専門学校教務主事	安藤 浩哉
委員	沼津工業高等専門学校学生主事	佐藤 誠
	沼津工業高等専門学校体育主任	渡邊 志保美
	沼津工業高等専門学校事務部長	縣 猛男
	鈴鹿工業高等専門学校学生主事	仲本 朝基
	鈴鹿工業高等専門学校体育主任	宝来 毅
	鈴鹿工業高等専門学校事務部長	坂井 崇
	岐阜工業高等専門学校学生主事	角野 晴彦
	岐阜工業高等専門学校体育主任	麻草 淳
	岐阜工業高等専門学校事務部長	羽室 秀樹
	鳥羽商船高等専門学校学生主事	坂牧 孝規
	鳥羽商船高等専門学校体育主任	山田 英生
	鳥羽商船高等専門学校事務部長	小林 正幸
	豊田工業高等専門学校体育主任	高津 浩彰
	豊田工業高等専門学校事務部長	浅見 宏信
豊田工業高等専門学校学生課長	長谷川 敬司	
豊田工業高等専門学校総務課長	二村 直樹	
参与	沼津工業高等専門学校教務主事	芹澤 弘秀
	鈴鹿工業高等専門学校教務主事	下古谷 博司
	岐阜工業高等専門学校教務主事	北川 秀夫
	鳥羽商船高等専門学校教務主事	伊藤 友仁

ラグビーフットボール競技要項

1. 主催 (一社)全国高等専門学校連合会
2. 主管 (一社)静岡県ラグビーフットボール協会 沼津工業高等専門学校
3. 期日 1回戦: 令和4年11月6日(日)までとする。対戦校の協議により9月末日までに決定する。
決勝: 令和4年11月13日(日)
4. 場所 1回戦: 対戦校の協議により9月末日までに決定する。
決勝: 裾野市運動公園(裾野市今里 1616-1 Tel.055(997)7277)
5. 参加チーム 下記の東海地区の国立高等専門学校とする。
岐阜工業高等専門学校 豊田工業高等専門学校
鈴鹿工業高等専門学校 沼津工業高等専門学校
6. 参加資格 (1) (公財)日本ラグビーフットボール協会に登録している国立高等専門学校であること。
また、個人登録している選手に限る。
(2) (公財)日本ラグビーフットボール協会の定める(選手・役員)規定に違反するものは出場できない。
(3) 参加選手の資格に疑義がある場合は、監督会議において裁定する。
7. 競技規則
と競技方法 (1) 令和4年度(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
(2) 試合時間は30分ハーフとする。
(3) 試合はトーナメント勝抜方式により優勝校を決定する。
同点で次の試合への出場チームが決まらない場合は、以下の方法で決める。
① トライ数の多いチーム。
② トライ数が同数の場合は、ペナルティトライ(PT)数の多いチーム。
③ ペナルティトライ(PT)が同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチーム。
④ 上記で決定できない場合は抽選で決める。
(4) 試合に出場する選手は、「令和4年度 19歳未満 国内高専・高校以下用 競技規則」に
則り、マウスガード、ヘッドキャップを着用する。
(5) シンビンは、7分間とする。
(6) 各チームよりセーフティアシスタント1名とウオーターボーイ3名を出す。
(7) 罰則
① 出場資格を偽ったもの。参加資格がないものが出場した場合。
または、(公財)日本ラグビーフットボール協会の定める(選手・役員)規定に
違反したチームは、大会より除名する。
なお、この場合事実発見のときの相手チームを勝者とし、それ以前のものには
触れない。
② 参加チームは、所属応援団の行為等についても責任を負うものとする。
8. 参加申込み 大会出場チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手25名以内の
計28名以内とし、所定の参加申込書1通と個人登録用紙のコピー1部を、
大会事務局に令和4年10月28日(金)までに送付すること。
なお、出場を辞退する場合は、8月末日までに大会事務局に連絡する。

- 9.費用
- (1) 参加料 都道府県協会及び主管校の指示に従う。
 - (2) 大会出場のための選手の旅費・宿泊費及び試合中に発生した負傷などの医療費は、当該校の負担とする。
 - (3) 試合中に発生した負傷等については、大会本部で応急処置をするが、その他については、全てラグビーフットボール協会の慣例に従う。

- 10.表彰
- 優勝・準優勝のチームを表彰する。
(優勝チームには賞状と優勝杯を、準優勝チームには賞状を授与する)

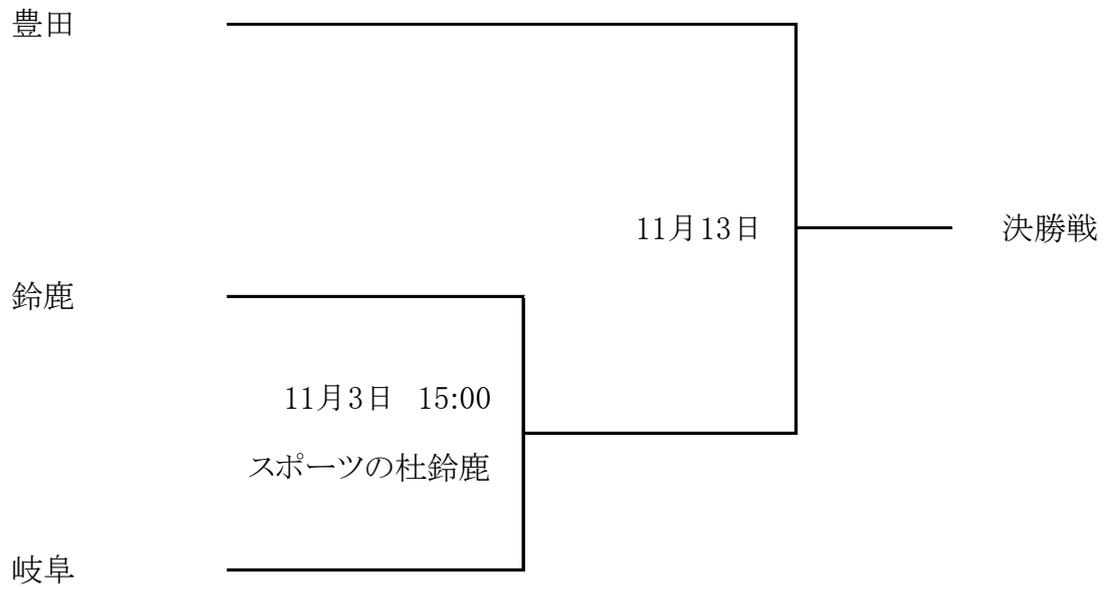
- 11.その他
- (1) 開会式を11/13(日)11:30から、閉会式を競技終了後に実施する。
 - (2) 試合の組合せは別紙のとおりとする。
 - (3) 下記の日程にて、監督・主将会議を行う。
日時:令和4年11月13日(日) 11:45
場所:裾野市運動公園 会議室
〒410-1104 静岡県裾野市今里 1616-1
Tel 055(997)7277 Fax 055(997)7233
1回戦の監督・主将会議は対戦校の協議のうえ、試合開始前までに行うものとする。
 - (4) 大会事務局は、沼津工業高等専門学校学生課学生係におく。
〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600
沼津工業高等専門学校 学生課 学生係
Tel 055(926)5734 Fax 055(926)5882
 - (5) 大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は学校を通じて大会事務局(gakusei@numazu-ct.ac.jp)に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。
 - (6) 1回戦の試合結果は、試合終了日から起算して3日以内に、ホームチームが体育大会種目担当校(沼津高専)に報告する。
 - (7) 第53回全国高等学校ラグビーフットボール大会の関東信越・東海北陸地区代表決定戦への出場権は、本大会の優勝、準優勝、3位のチームの順に得る。

ご提供いただいた個人情報は、選手・役員登録に使用します。

沼津工業高等専門学校は「個人情報保護法」を順守し、「日本協会個人情報保護に関する基本方針」に従って管理します。

ラグビーフットボール組合せ

競技開始時刻(決勝) 11/13(日) 13:00



競 技 役 員

競技委員長 沼津工業高等専門学校学生主事 佐藤 誠
 競技場主任 井上 聡
 レフリー 芳沢 正義
 補助員 沼津工業高等専門学校 学生

選 手 名

豊田工業高等専門学校

監 督	高津 浩彰
コ ー チ	—
マネージャー	石井 花珠
主将	柿原 一晴

鈴鹿工業高等専門学校

監 督	水谷 洋弥
コ ー チ	—
マネージャー	市川 結月
主将	松本 嶺邑

岐阜工業高等専門学校

監 督	唐井 時男
コ ー チ	—
マネージャー	安藤 愛来, 森 良菜
主将	大前 奏太

番号	氏 名	ふりがな	学年
1	大橋 真仁	おおはし まひと	5
2	柿原 一晴	かきはら いっせい	5
3	細田 雅仁	ほそだ まさと	5
4	山田 拓実	やまだ たくみ	4
5	山下 瑛大	やました えうた	1
6	小池 志門	こいけ しもん	4
7	足立 朔玖弥	あだち さくや	5
8	中島 陽登	なかしま はると	5
9	岩田 武士	いわた たけし	2
10	高津 智哉	たかつ ともや	5
11	山口 遥澄	やまぐち はると	3
12	武田 拓己	たけだ たくみ	3
13	中辻 光太郎	なかつじ こうたろう	1
14	木村 壮汰	きむら そうた	5
15	杉本 潤哉	すぎもと じゅんや	5
16	兒子 創汰	にご そうた	3
17	北垣 和馬	きたがき かずま	4
18	浅野 陽太	あさの ようた	2
19	堀川 紘矢	ほりかわ こうや	1
20	佐藤 流生	さとう るい	2
21	岩月 秀馬	いわつき しゅうま	5
22	福岡 葵	ふくおか あおい	5

番号	氏 名	ふりがな	学年
1	長岡 樹生	ながおか たつき	5
2	堀口 裕翔	ほりぐち ゆうと	3
3	東川 佳樹	ひがしかわ よしき	2
4	浜辺 恒太郎	はまべ こうたろう	5
5	小池 峰史	こいけ たかふみ	4
6	前田 蒼空	まえだ そら	2
7	橋田 義樹	はしだ よしき	4
8	川村 優太郎	かわむら ゆうたろう	5
9	木村 頼人	きむら らいと	5
10	白井 亮	しらい とおる	3
11	栗田 凌牙	くりた りょうが	1
12	松本 嶺邑	まつもと りょうゆう	5
13	鷹 啓斗	たか ひろと	5
14	佐藤 千洋	さとう ちひろ	3
15	大住 空也	おおすみ くうや	5
16	白井 駆	しらい かける	5
17	出口 大貴	でぐち ひろたか	4
18	市川 悠人	いちかわ ゆうと	1
19	大森 悠誠	おおもり ゆうま	1
20	青木 想	あおき そう	2
21	清水 翼	しみず つばさ	1
22	森満 優太	もりみつ ゆうた	5

番号	氏 名	ふりがな	学年
1	大前 奏太	おおまえ そうた	5
2	後藤 颯汰	ごとう そうた	2
3	水谷 航大	みずたに こうた	5
4	宇野 創大	うの そうた	5
5	中畑 勇人	なたはた はやと	1
6	新田 滉明	にした こうめい	4
7	宮嶋 航大	みやじま こうた	4
8	松本 拓弥	まつもと たくみ	4
9	服部 大河	はっとり たいが	2
10	兼山 瑛匡	かねやま あきまさ	4
11	仲 恵吾	なか けいご	2
12	宮地 一瑛	みやち いっさ	2
13	新留 大輔	しんとめ だいすけ	2
14	牧野 有輝	まきの ゆうき	3
15	岡崎 友哉	おかざき ゆうや	4
16	牧原 太郎	まきはら たらう	1
17	秋吉 健一朗	あきもと けんいちろう	1
18	布施 悠翔	ふせ ゆうと	1
19	森本 悠暉	もりもと ゆうき	1

令和4年度東海地区高等専門学校体育大会新型コロナウイルス感染防止対策 (ラグビーフットボール競技)

本大会は、日本ラグビーフットボール協会及び令和4年度全国高専体育大会ラグビーフットボール競技の感染防止対策ガイドラインにもとづき、新型コロナウイルス感染防止に向けて、以下の取り組みを行います。

【基本原則】

1. 試合は、原則無観客試合とする。
 2. 会場への入場は、競技場の利用条件の範囲内において、下記の関係者に限りこれを認める。
 3. 3つの密(密閉、密集、密接)を回避する。
 4. 移動前の手洗い・検温の徹底とバスなどによる移動時の濃厚接触を回避する。
 5. 各チームは「新型コロナウイルス問題担当者」を指名し、WRの「COVID-19Courses」受講を資格条件とし、窓口を一本化することをチームと大会運営関係者で決めておく。
- WR COVID-19Courses <https://playerwelfare.worldrugby.org/?p=1600&language=ja>

【関係者のカテゴリ】

1. 大会運営関係者(大会に関係する学校教職員、マッチオフィシャル、マッチドクター、大会補助員等)
2. チーム関係者
(責任教員、監督、顧問、メディカルスタッフ、選手、控え部員、マネージャー、指導者)
3. その他大会運営上必要と大会本部で認められた者
(各校で行う場合はクラブに所属しない学生のグランド付近での観戦も控えさせる。)

【健康状態の確認】

1. 参加チームおよびすべての関係者に求められる対応

(1) 全ての関係者が会場に入場する際の必須条件として、「第60回東海地区高専体育大会(ラグビーフットボール)健康チェックシート」を提出する。万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、提出された書面については実行委員会において少なくとも1か月以上保存しておく。全ての関係者は、大会1週間前(11月6日)から試合当日までの行動履歴を記録しておくこと。

(2) 大会に関わる関係者は、大会会場入り口で入場の際、必ず検温を実施・記録し、37.5° C以上の場合に入場できないこととする。また、発熱がなくても息苦しさ(呼吸困難)や強いだるさ(倦怠感)等の体調不良がある場合も同様とする。

2. 参加チームに求められる対応

(1) 参加チームはチーム関係者全員(選手・マネージャー・顧問・スタッフ)の11/6(日)～11/13(日)における「第60回東海地区高専体育大会(ラグビーフットボール)健康チェックシート」を監督・主将会議受付時に提出すること。

検温の結果、37.5° C以上の者は、大会会場への来場は自粛する。また、体調がよくない場合も同様とする(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)。

(2) 怪我等により選手変更する可能性があるのでバックアップメンバーを選出し、選手変更の場合はバックアップメンバー内で行うこと。

【対策】

1. 消毒薬をラグビー場入口、各ベンチ、本部など数か所に設置する。
2. 大会役員、補助員などの大会運営スタッフはマスクを着用する。
3. 競技場への移動の際はマスクを着用する。試合会場には消毒液を設置しているので、こまめに活用し、感染予防につとめる。
4. 入場管理を徹底できるよう、出入口を限定し、それ以外の出入口は封鎖する。
5. ロッカールームは、1チームにつき教室2部屋を割り当て、窓、出入口は開けた状態で使用する。グランドへの出入りは、2か所の出入口を使用し、チームごとに割り当てる。
6. 試合時、ベンチ入れるのは、監督(コーチ)、責任教員、セーフティアシスタント、マネージャー各1名、選手25名以内とする。その他のチーム関係者(マネージャー含む)は、観客席で観戦することとする。
7. 試合前後の挨拶(整列)は、間隔を適度に空け、黙礼とする。
8. 試合に出場していない指導者、選手などはマスクを着用する。
9. 試合中はベンチでの大きな声を出しての応援は禁止する。素手でのハイタッチ・握手を控え、円陣を組むなどは密集にならないように配慮する。脱水症にも十分に配慮し、水分補給等を行う際は、各人のペットボトルや使い捨て紙コップなどを用意し、飲み回し等を行わないようにする。
10. 観客スタンドでは、密を避け観戦するようにする。また、大声での応援はせず、拍手での応援を基本とする。
11. 開会式・閉会式については、実施しない。表彰は各試合後に行う。
12. 代表者会議は、密集を避けるため、各チームからは監督1名のみでの参加とする。

【大会前に関係者から感染者または濃厚接触者等が発生したときの対応】

1. 感染者が発生した場合の対応

- ・大会関係者:当該者は競技担当校が所属する県が定めた要請にしたがって対応する。
- ・チーム関係者:当該者は当該校の所属する県が定めた要請にしたがって対応する。

2. 濃厚接触者となった場合の対応

大会関係者:当該者は判明日の翌日から5日間の自宅待機とする。5日間経過後、高熱などの症状が出なかった場合は復帰可とする。

チーム関係者:チーム関係者以外の者が感染者となり、自身はその濃厚接触者である場合は、当該者は自宅待機とし、その者以外の指導者、部員で試合に参加することは可とする。

※ 新型コロナウイルスの感染者が出た場合は、遅滞なく正しい情報を大会事務局に提供すること。

※ 感染者が発生した場合、本人が発症2日前から現時点までの行動歴を明らかにすることが重要である。本大会に関わるすべての者は、試合が開始される1週間前からの行動歴(日時、場所、面会者など)を記録しておくこと。

【大会中に関係者から感染者または濃厚接触者等が発生したときの対応】

関係機関と連携し、協議の上、対応する。その際、状況によっては大会を中止することもある。

【大会後に関係者から感染者または濃厚接触者等が発生したときの対応】

1. 大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかにその旨と濃厚接触者の有無を報告すること。報告先は沼津高専学生係(055-926-5734)とする。
2. 感染者が発生した場合、各校責任教員は、感染者を特定しようとすることや SNSで誤った情報を発信することのないように学生に適切に指導すること。

【大会中止の要件】

1. 緊急事態宣言が再発令された場合
2. 大会運営上に支障を来す事態が生じた場合

個人情報及び肖像権に関する取扱いについて

第60回東海地区国立高等専門学校体育大会

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。

救 急 病 院

11月13日（日）

診療区分	病 院 名	住 所	電話番号	受付時間
外科	西方外科医院	静岡県沼津市共栄町20-5	055-921-1333	8時～18時
外科	沼津大山クリニック	静岡県沼津市大手町1-1-6 イーランド2階	055-954-2274	8時～18時
内科	花メディカルクリニック	静岡県長泉町下土狩636	055-987-9145	8時～18時
内科	おおい神経内科	静岡県沼津市北高島町17-15	055-922-8886	8時～18時
内科	清水館医院	静岡県裾野市茶畑1365-2	055-993-2323	8時～18時

【問合せ】 救急協力医テレホンサービス：055-958-0119

※協力医は変更になる場合がありますので、事前に電話で確認してください。

第60回東海地区国立高等専門学校体育大会ラグビーフットボール競技会場

裾野市運動公園(静岡県裾野市今里1616-1)



国道246号裾野バイパス東名IC入り口交差点を西方向へ ⇒ 県道82号線を2.2km進む ⇒ 裾野市運動公園入口交差点を右折 ⇒ 800m進む ⇒ 運動公園南交差点左折 ⇒ 450m進む 東名インターチェンジから約7分 (2.7km)



新型コロナウイルス感染症の医療対応体制

第60回東海地区国立高等専門学校体育大会

大会期間中、発熱等の症状により新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた場合、以下の問い合わせ先に連絡の上、その指示に従ってください。

(1) 問い合わせ先

静岡県発熱等受診相談センターへ連絡してください。
(電話番号：050-5371-0561)

(2) 医療機関(診察)

静岡県発熱等受診相談センターが医療機関を紹介しますので、紹介された紹介された医療機関で受診してください。

(3) 待機場所

宿泊先ホテル及び保健所、静岡県発熱等受診相談センターに相談してください。